

Business Report

株主通信 2014 年度

会社概要

社 名：santec株式会社（証券コード6777）
（平成27年3月31日現在） 住 所：愛知県小牧市大草年上坂5823番地
資本金：4,978百万円
設 立：1979年8月25日
従業員：137名
U R L：www.santec.com/jp

株主メモ

事 業 年 度：4月1日から翌年3月31日まで
剰 余 金 の 配 当：期末配当基準日 3月31日
：中間配当基準日 9月30日（中間配当を行う場合）
公 告 方 法：電子公告 | 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由によって
電子公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人：三井住友信託銀行株式会社
ご 照 会 先：三井住友信託銀行証券代行部
フリーダイヤル：0120-782-031

株式に関するご照会先について

- 住所変更、単元未満株式の買取等について
株主様の口座のある証券会社にお申し出下さい。
尚、特別口座の株主様は、三井住友信託銀行までお申し出下さい。
- 未払配当金の支払いについて
三井住友信託銀行までお申し出下さい。

株主総会決議及び議決権行使結果について

当社は、株主総会における決議内容及び議決権行使の結果について、
当社ホームページでお知らせしております。

URL：http://www.santec.com/jp/ir/shareholders

santec

www.santec.com/jp

ごあいさつ

光技術のパイオニアとして、今よりももっと社会の発展に貢献できる製品をお届けしてまいります。

株主のみなさまには、日頃より格別のご支援を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、おかげさまで創立35周年を迎えました。これからも当社の光技術によって、社会の発展に貢献できるような製品を送り出してまいりたいと思っております。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、いっそうのご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



2015年6月
代表取締役社長

鄭 台鎬

当期の概況

当社は、第36期（平成26年4月1日から平成27年3月31日）において、「グローバル競争力強化による新顧客開拓と販売促進」を基本方針に掲げ、全社一丸となって、取り組んでまいりました。

その結果、売上高では、前年度比2.5%の増収を実現いたしました。営業利益は、主として利益率の高い光測定器関連事業製品の割合が高まったことにより、前年度に比較して32.1%増加の237百万円となりました。経常利益につきましても、為替差益の発生により424百万円となり、前年度比37.9%の増加となりました。当期純利益では、当社が保有する賃貸等不動産及び遊休地において減損損失140百万円が発生いたしましたが、受取補償金及び投資有価証券償還益などの特別利益計上により454百万円となり、前年度と比較して、89.0%の大幅な増加となっております。

業績ハイライト

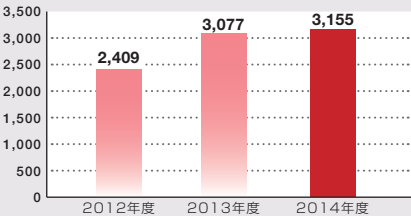
売上高	3,155百万円（前年度比 2.5%増）
営業利益	237百万円（前年度比 32.1%増）
経常利益	424百万円（前年度比 37.9%増）
当期純利益	454百万円（前年度比 89.0%増）

光技術関連市場においては、今後も激しい競争が想定されると共に、通信規格や伝送方式も多様化・複雑化しており、それらを安定的に実現する製品の市場投入が求められている中、顧客ニーズを的確に捉えた製品を速やかに市場投入することにより、利益獲得へと繋げることを目指し、事業活動を展開してまいります。

連結財務ハイライト

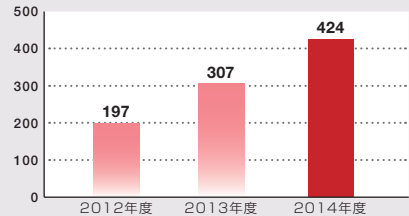
売上高

(単位：百万円)



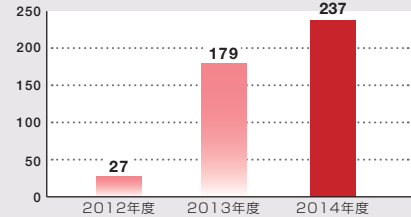
経営利益

(単位：百万円)



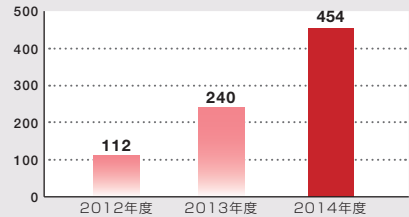
営業利益

(単位：百万円)



当期純利益

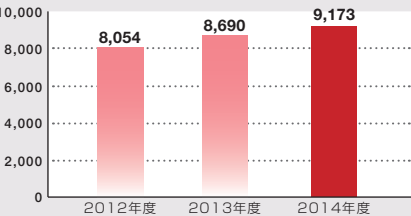
(単位：百万円)



連結財務ハイライト

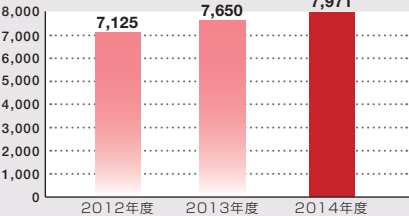
総資産

(単位：百万円)



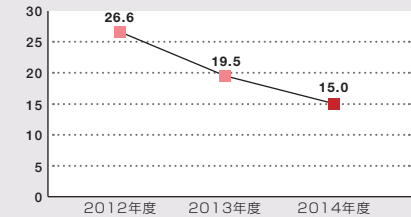
純資産

(単位：百万円)



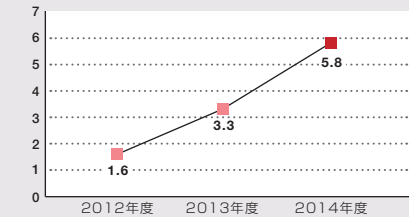
PER

(単位：%)



ROE

(単位：%)



配当方針について

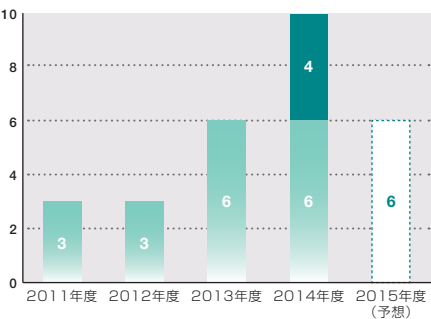
株主のみなさまへの安定的な利益還元

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要な課題の一つと考えております。将来の事業展開と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当水準を維持することを基本方針とし、連結配当性向30%を目標として掲げております。

2014年度の期末配当金は10円、このうち4円は、創業35周年の記念配当金であります。

配当金

(単位：円)



光部品関連事業

中長距離向け需要が思わしくない中、活況となっているデータセンタ向け光部品製品で補いきれず、前年度比3.3%の売上減となりました。

光測定器関連事業

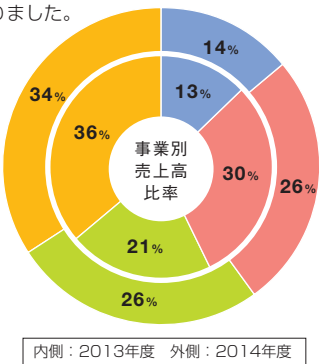
光部品工場での製造ライン向け製品、特に波長可変光源製品の引き合いが好調であったため、売上高は前年度比で21.4%増加いたしました。

OCT関連事業

2013年度第3四半期の売上に寄与したOCT製品大口受注の反動減が主な原因となり、売上高は前年度比9.8%減少しております。

システム・ソリューション事業

モバイルデバイスなどからPCを操作するPC遠隔操作ソリューションの販売が引き続き好調だったことから、売上高は前年度に比して16.4%の増加となりました。



内側：2013年度 外側：2014年度

主要事業のご紹介

光部品関連事業

光をコントロールする技術で 光ネットワーク産業に貢献

光を監視する、特定の波長の光だけを取り出す、光の行き先を変更する、光のパワーを調節する等、光を制御する技術は、光ネットワーク通信環境を支えているとても大切な技術です。光部品関連事業では、これら光通信に必要な光を制御するための部品を開発し、製造・販売を行っております。社会の重要なインフラとなった光ネットワーク通信の発展と共に、これからも社会に貢献できる製品の開発を行ってまいります。

新製品のご紹介

空間光変調器 (SLM-100)

レーザー加工用のビーム整形、光の強度をコントロールすることによって、細胞などを操作する光ピンセット、光マニピュレーターなどの様々な応用が期待されている製品です。



光測定器関連事業

光ネットワーク産業を 縁の下で支える光測定器

光通信部品の研究開発現場及び製造現場では、光の様々な波長や強度の光を通したりして、実験や検査を行っています。光測定器関連事業では、これらの実験、検査に利用される製品の開発、製造、販売を行っております。例えば、当社の「光波長可変光源」は、光通信で使われる波長の光を出す光源であり、「光フィルタ」は、指定した波長の光だけを取り出す製品です。

新製品のご紹介

Swept Test System、 フルバンドTSL

お客様からの要望にお応えして、当社の従来製品をより使いやすいシステムとしてお客様にご利用いただけるように開発した製品です。



OCT関連事業

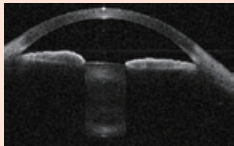
InvisibleをVisibleへ ～様々な診断に光の力を～

当社の光源技術をOCT（光干渉断層画像計）用の光源に応用した事業です。OCTでは、画像の鮮明さ、観察時間の速さ、見ることで断層部分の深さなどが、光源の性能によるため、光源が高性能であることがとても重要です。当社では、高性能なOCT用光源を開発することにより、お客様からの高い要望に対応できるよう、研究開発を行っております。

トピックス

OCT（光干渉断層画像計）とは？

光の干渉という性質を利用して、通常見ることで見えない断層画像を見ることを可能にした技術です。OCTでは、非接触で、被爆などの恐れなく、リアルタイムでの断層画像を得ることが可能です。すでに、眼科においては実用化されており、緑内障等の眼の病気の診断に利用されています。



システム・ソリューション事業

ネットワークツールで 業務効率化をサポート

ネットワーク環境を有効に利用したソフトウェアを販売する事業です。主な製品として、インターネットを利用したサポート用画面共有ソフトウェア「RSup (R) アール・エス・アップ」と、いつでも、どこでもタブレット端末等から事務所のPCを操作できる企業向けの遠隔操作ツール「Remote View リモートビュー」があります。これからも業務効率化をサポートできるソリューションを提供し続けてまいります。

トピックス

誤入力修正ソリューション

「Keukey, Inc (韓国)」との提携
日本語版が、スマートフォン文字入力技術の大手であるオムロンソフトウェア株式会社様のご協力のもと、完成いたしました。

